

2022年7月3日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**

第65巻第12号(通算3294号)

教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう

週報

教会標語

かみさま ひと とも
神様がすべての人と共におられる
ことを証ししていく教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

この「確かさ」は当て外れということがありません。私たちが頂いている聖霊の働きによって、人を大切にする神の思いが、すでに私たちの心に注がれているからです。(ローマ 5:5)

せいれいこうりんせつ だい しゅじつれいはい 聖霊降臨節 第5主日礼拝

れいはい ちゅうけいはいしん
《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでも
ご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をしていただけます》

ぜん そう もくとう ちよさくけんしやうめつ
前奏(黙禱) AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

まね ことば しへん へん せつ
招きの詞 詩編 30編 12-13節

さんび か ばん き しゅ たみ ちよさくけんしやうめつ
賛美歌 21-577番「聞けよ、主の民」(©著作権消滅)

せい しよ れつおうき げ しやう せつ
聖書 列王記 下 5章 1-5, 9-14節

いの お 祈り

さんび か ばん こうゆ きやうだんさんびかいいんかい
賛美歌 21-567番「ナルドの香油」(©教団讚美歌委員会)

メッセージ 「少女の言葉、少年の体」 岡嶋 千宙 伝道師

さんび か ばん とも
賛美歌 21-415番「せかいの友と」(©JASRAC)

ユーカーリスト うしだ ただし ぼくし
聖餐 牛田 匡 牧師

きやうどう いの へいわ
共同のお祈りと、平和のあいさつ

さんび か ばん な ちよさくけんしやうめつ
賛美歌 524番「われらみ名により」(©著作権消滅)

「主の祈り」による交読文

ささげもの (*)
献げ物

は けん ばん かみ めぐ う せつ
派遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

しゅく ふく おかじま ちひろ でんどうし
祝福 岡嶋 千宙 伝道師

こう そう ばん ちよさくけんしやうめつ
後奏 アーメン コーラス (21-40-6番) (©著作権消滅)

ほう こ ページ さんしやう
報告 (4頁をご参照ください)

となり かんかく せき すわ れいはい さんか
《お隣と間隔をあけて、席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

* 「献げ物(献金)」は参加費ではございません。

うけつけ けんきんぼこ ようい かた ささ
受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

招きの詞 詩編 30 編 12-13 節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

12 あなたは私の嘆きを踊りに変え
私の粗布を解き、喜びを帯とされました。

13 それは、^a心の底からあなたをほめ歌い
口をつぐむことのないためです。
わが神、主よ
とこしえに、あなたに感謝します。 (脚注 a：栄光が)

聖書 列王記 下 5 章 1-5, 9-14 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

¹アラムの王の將軍ナアマンは、主君に重んじられ、気に入られていた。主が彼によってアラムに勝利を与えられたからである。ただ、この人は力ある勇士であったが、^{きてい やまい わずら}規定の病を患っていた。²かつてアラムは^b部隊を組んで出撃したとき、イスラエルの地から一人の少女を^{ほりよ}捕虜として連れて来た。彼女はナアマンの妻に^{つか}仕えていたが、³あるとき、女主人にこう言った。「ああ、ご主人様がサマリアにいる預言者のところにお出でになれば、その規定の病を癒やしてもらえるでしょう。」⁴そこで、ナアマンは主君のもとに行き、「イスラエルの地から来た若い女が、このようなことを申しております」と伝えた。⁵アラムの王は、「行って来なさい。私もイスラエルの王に手紙を送ろう」と答えた。ナアマンは、銀十キカル、金六千シェケル、着替え十着を手にして出かけた。

⁹ナアマンは馬と戦車でやって来て、エリシャの家の^{とぐち}戸口に現れた。¹⁰エリシャは、使いの者をやって、「ヨルダン川に行き、^{ななたび}七度身を洗いなさい。そうすれば、あなたの体は元に戻り、清くなるでしょう」と言わせた。¹¹ところが、ナアマンは^{いか}怒って立ち去り、こう言った。「私は、^{みづか}彼が自ら出て来て私の前に現れ、彼の神、主の名を呼んで、患部に手をかざし、病を癒やすものとばかり思っていたのだ。¹²ダマスコの川である^cアバナやパルパルのほうが、イスラエルのどんな水よりも良いではないか。それなのに、これらの川で洗っても、清くなれないというのか。」ナアマンは身を^{ひるがえ}翻し、^{いきどお}憤って立ち去った。¹³しかし、^{かしん}家臣たちがそばに来て進言した。「^dご主君、あの預言者が大それたことを命じたとしても、あなたはきっとそれをなされたことでしょう。ましてあの方は、『身を洗って清くなれ』と言っただけではありませんか。」¹⁴そこで、ナアマンは^{くだ}下って行き、神の人の言葉どおり、ヨルダン川に^{ななたび}七度身を^{ひた}浸した。すると、その体は、少年の体のように清くなった。

(脚注 b：別訳「略奪隊」、c：別読「アマナ」、d：直訳「わが父」)

《先週のメッセージより》 2022年6月26日礼拝メッセージ

「本当に価値のあるもの」

牛田匡牧師

聖書 使徒言行録 16章 16-24節

大都市には格差と搾取による貧困が付きものです。今回のお話は、パウロたちがフィリピという大きな町で出会った一人の女性とのお話でした。この女性は占いの霊に憑りつかれていて、いわゆる「神がかり」の状態になって、神からのお告げを伝えるという商売をしていました。いや正しくは奴隷として、何人もの主人たちから使役され、占いの仕事をさせられていました。その女奴隷は、何日間もパウロたちの後ろをつきまとい、叫び続けたので、パウロはたまりかねて、その霊を追い出しました。その結果として、パウロたちは金儲けの手段を失ったその女奴隷の主人たちから憎まれ、「町の治安を乱している、ルール違反もしている」と言って訴えられて、責められ、鞭打たれ、牢屋に投獄されました。なお、聖書には記されていませんが、この霊を追い出してもらった当人は、パウロたちよりも更にひどい虐待を、主人たちから受けたのではないのでしょうか。「ご神託によって金儲けができたのに、それがなくなったら何の役に立つのか。なんて勝手なことをしたんだ」……。おそらく彼女自身も、またパウロたちも、そうなることは分かっていたでしょう。それこそ彼女にしてみたら、占いの働きをしている限り、とりあえず今日の暮らしは確保されるという状態だったかもしれません。しかし、それでも彼女はそこから立ち上がり、一步を踏み出し、解放されることを望みました。そしてパウロもまた自分たちが迫害されることを覚悟の上で、彼女から占いの霊を追い出しました。そこにあったのは、目の前の暮らしを続けることに固執するのではなく、自分自身の命、魂が束縛から解放されて、神様が創られたままに自由に生きられるようになるためには、どうしたらよいか、ということをも最優先して考えた、ということだったのではないかと思います。

私たちが今、日々の暮らしの中で当たり前に従っている考え方や、大切にしている価値観とは何でしょうか。実はそれらは主体的に選択しているのではなく、一つの立場に束縛されて、逃げ出せなくなっているだけかもしれません。「本意ではないけれど、立場上こうするより仕方なかった」……。よく耳にする表現かもしれませんが、そんな私たちの命を「命として生きられなくさせているもの」、それを「罪」と言うのではないのでしょうか。「あなたは何に従って生きていますか」「本当に価値のあるものは何ですか」……。 「本物」や「正解」が見つけない現代ですが、私たちはイエス・キリストの言葉と振る舞いを道しるべとしながら、「本当に価値のあるもの」を求め続ける歩みを進めて参ります。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 6月26日

主日礼拝出席 大人 4名 子ども 2名 中継動画再生数 9回
 献金 大人 2,000円 子ども 200円 感謝

河内地区有志教会婦人会 (ZOOM 開催) 出席 2名

釜ヶ崎のための「おにぎり支援」では 165 個のおにぎりを作って、いこい食堂・四角公園にてお配りしました。お米や梅干しの献品も、ありがとうございました。

◎次週 2022年7月10日 (日) 部落解放祈りの日 (聖霊降臨節第6主日) 礼拝

招きの詞 詩編 33編 4-5節

聖書 エステル記 4章 10-17節

メッセージ「大きいことはできないけれど」牛田匡牧師

賛美歌 21-444番 (©出版局)、21-199番 (©P.D.)、21-512番 (©讚美歌委)

礼拝はインターネットで中継配信いたします。

◎お知らせ

- ・礼拝後に7月期の教会を考える会を予定しています。どなたでもご参加ください。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染は依然として続いています。ご自身の感染予防のためにも、他人に感染させないためにも、教会堂に集まる形での礼拝にこだわらず、インターネットの中継配信を利用したご在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。「週報」や「メッセージ (全文)」はホームページからダウンロードしていただくことができます。
- ・7月16日 (土) 15時~16時半に、大阪教区「宣教セミナー2022」が大阪クリスチャンセンターで開催されます。テーマは今年9月に開催予定の「教団総会」にて話し合われる予定の「教団『機構改定』」についてです。今、日本キリスト教団全体では、何が話し合われているのか。なぜ機構改定をする必要があるのか。どこを変えるのか。一人ひとりの信徒や教会・伝道所にどう影響するのかなど、教団副議長の久世そらちさんからお話を伺います。ZOOMによるオンライン参加も可能です。参加申し込みも不要です。当日、ZOOMのアプリケーションに、ミーティングID: 883 1443 4693 と、パスコード: 681064 を直接入力してご参加ください。

◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
7/10	牛田牧師	部落解放祈りの日
7/17	牛田牧師	聖書を読む会?
7/24	牛田牧師	おにぎり支援
7/31	岡嶋伝道師	誕生者祝福式

大阪教区 宣教セミナー2022

オンライン参加OK

なにが変わるの? 教団「きこうかいてい」

日時 7月16日 (土) 15:00~16:30
会場 大阪クリスチャンセンター (Zoom同時配信)
お話し 久世そらちさん (教団副議長、札幌北部教会牧師)



9月に行われる教団総会において、教団「機構改定」という重要な課題について話し合われる予定です。

いま、なにが話し合われているの?
なぜ、変えなければならないの?
どこを変える必要があるの?
一人ひとりの信徒や教会・伝道所にどう影響するの?

そんなたくさんさんの疑問について、教団副議長の久世そらちさんから、やさしくお話ししていただきます。

これからの時代に、わたしたちが神から託された使命を果たしていくために、今知っておくべき大切な課題です!!

信徒も牧師も、どなたでもぜひご参加ください。

【参加方法】 参加申込みは不要です。当日会場へ来られる場合は、直接会場へお越しください。
※交通費補助のお知らせ: この宣教セミナーでは、会場までの交通費が1,500円を超える方への補助があります。受付にて交通費補助の申請を行ってください。お持ちの版、補助額を精算いたします。

【Zoomによるオンライン参加方法】 ... ①か②のどちらかの方法でご参加ください

①ご自分のPCやスマートフォン・タブレットにZoomアプリが入っている方は、当日の14時45分以降に、
ミーティングID: 883 1443 4693 / パスコード: 681064 を入力して、Zoomミーティングにお入りください。

②下記のメールアドレス宛てに、「宣教セミナー 参加希望」と題して、①お名前、②所属、③メールアドレスをお知らせください。そのアドレス宛に直接Zoomの招待メールをお送りいたします。 ※7月15日(金)までにお願ひします。
〈メール宛先〉 toyonakachurch.uccj@gmail.com 豊中教会 (山崎道子) 7/15(金)まで

【資料】 日本基督教団のホームページから「機構改定」に関する資料をダウンロードできます。
<https://uccj.org/dl> (日本基督教団公式サイト、文庫・資料集・申請書等ダウンロードコーナー「その他」)

主催: 大阪教区 宣教部
 お問合せ: 宣教部委員長 山崎道子まで 上記メールアドレスまたは TEL (06) 6852-3078 (豊中教会)
※ 当日の状況によって、プログラムが変更される可能性がありますのでご了承ください。
 ※ 開催3時間前の時点で大阪市に警報発令中の場合は、オンラインのみに切り替えて行います。